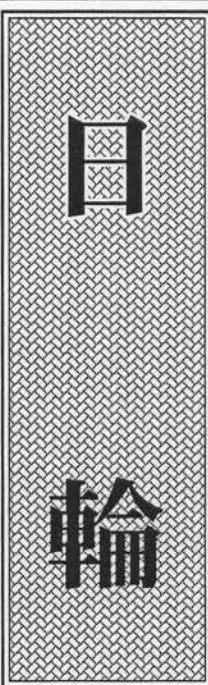


タクシ-の適正化・活性化と 最低賃金の底上げで暮らしを守ろう



2010年5月14日
第326号

日交支部
教宣部
発行責任者
鷲尾順章
981-1107
仙台市太白区
東中田1丁目1-11
022-241-8333



アピールをする鶴田副支部長

5月1日、勾当台公園市民の広場で、第81回メーデー、宮城県中央集会在開かれ、330団体2400名が集いました。日交支部は組合員20名が参加しました。

鈴木新宮城県労連議長は、「現政権の普天間基地問題をめぐる迷走や裏切り、使い捨て労働を温存する労働者派遣法の見直し、鳩山首相と小沢幹事長の政治と金の疑惑など民主党政権に対する失望が広がり、『鳩山はマザコン、小沢はゼネコン、国民は貧困』となっている。アメリカと財界の言いなりになる政権では国民の暮らしは守れない。労働者の役割を自覚し

て奮闘しよう」と挨拶しました。

また、沖縄から基地の撤去を求める超党派の組織（沖縄統一連）の山田義勝事務局長らが連帯の挨拶をしました。

わたしも一言いたい！

1分間アピールの部では、日交支部から鶴田副支部長

が代表としてステージに上がり「不況や規制緩和の影響で、タクシ-を取り巻く環境は厳しいものとなっている。タクシ-産業の適正化・活性化と全国一律最低賃金1000円以上に頑張りましたよ



宣伝用チラシを配布する組合員

う」と訴えました。

仮装デコレーションコンクルの部では宮城一般女性センターの方々はペンギンに扮し「ペンギンの夫婦愛を例に愛と行動で社会を変えましょう」とアピールしました。

集会の終わりにメーデー宣言が提案され拍手で採択されました。

その後、市民の広場から一番町を経て仙都会館までデモ行進が行われました。

昨年に続き参加した木村智暢さんは「最低賃金の大幅引き上げなど、私たちの願いを訴えることは大事でありし、意義のあること。来年もメーデーに参加したい」と話しました。

第81回メーデーの開会前、日交支部の参加者でチラシと会社のティッシュをつめた袋約800枚を来場者に配布しました。

チラシには会社の紹介と組合の取り組みタクシ-の適正化・活性化の取り組み、最低賃金の取り組みについて訴えました。

メーデー参加者に
タクシ-利用と
最賃引き上げ訴える



支部旗を手にシュプレヒコールを上げ行進する面々

1年余の闘いに終止符 和解で争議解決

富国保険パワハラ事件

4月16日、富国保険サービスパワーハラスメント事件の争議解決報告と感謝の集いがアエルビル28階エラスローラで開かれました。

宮城一般鈴木委員長は集会の開催にあたり、「2009年1月の不当労働行為請求申立てから1年、2月26日に和解が成立しました。今回の争議解決で、重

点争議はなくなりましたが、いっ大きな争議を抱えるかもしれない。そのためにこの間の争議の経験を検証し、今後の闘いに生かす、大きな力にして頑張っていきたい」と挨拶しました。

勝利するまで諦めないと闘った残間一子さんは「11年間真面目に誠実に仕事をしてきました。当時、パワ

ハラが横行した富国生命仙台支社では多くの人々が傷つき、退職を余儀なくされた。その中の一人が私だった」と当時を振り返り、「最後の最後まで宮城一般の方々や弁護士の方に大変お世話になりました。闘ってきて本当に良かったと思っています。応援してください。さっすみさん本当にあり

がとうございませう」と話しました。

弁護団の鶴見弁護士は「判決は妥当な判決だったと思う。派遣労働者で法の適用を免れ、低賃金で働かされ、気に入らなかつたらパワハラ行為で退職を強要するという今の労働環境も明らかになった。長期間闘った残間さんお疲れ様でした。各労働組合、支援者の皆さんの協力なしでは今回の和解はなかったでしょう。ありがとうございます」と述べました。



上 残間を囲む支援者の方々 下 残間さんへ花束の贈呈

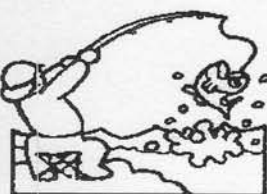


恒例の つり大会 サマーキャンプの日程決定

宮城一般 日交支部は4月25日、組合事務所にて、第8回執行委員会を開催し、文化部行事の日交支部釣り大会とサマーキャンプの日程を決定しました。

釣り大会は、6月15日(火)・16日(水)の2日間開催し、カレイ3枚の重量で順位を決定することなど大会の運営について決定しました。

サマーキャンプは7月29日から30日の2日間、秋保二口キャンプ場に行うことを決定しました。



日 時 6月15日(火)・16日(水)
 集合時間 5時10分
 集合場所 閑上港 (つり吉 文丸)
 参加費 7000円(えさ代込み)
 ※組合員は2000円を組合が負担します。
 締切 5月31日まで
 所定の用紙にて申し込みしてください

健康保持には 勤務シフトの厳格化

健康診断の受診が 必要不可欠です！

4月30日、会社2階会議室で安全衛生委員会が行われ、会社側4名組合側5名が出席しました。

会社側から、4月21日から24日に実施された春の健康診断の概要報告があり、該当者545名に対し、受診者516名、未受診者(長欠者除く)20名でしたと受診結果が報告され、未受診の受診方法について報告がありました。

今回はレントゲン車のサイズが小さく、撮影待ち時間が長く、苦情が相次いだ問題に対し、次回の検診時には2台体制を社の都産業保健会付属仙台検診センターにお願いすることとしました。

会社も事実を確認したうえで、残業手当や深夜手当の兼ね合い、健康問題からも、今後はそのようないないように徹底すると回答しました。

会社設備に関する事案では、車庫棟2階から3階にかけての排水溝のグレーチングについて、腐食により脱落したと報告がありました。

組合からは、日勤者が隔日勤務の出番を、隔日勤務者が日勤出番を連続している問題に対し、拘束時間や健康問題の観点から控えるべきである。就業規則の兼ね合いからも是正を求めました。